



# ガンバルマンニュース

発行人：笠間しげじ 〒252-1123 綾瀬市早川 3211 TEL:70-2339 FAX:78-2348 E-mail:kasama@fine.ocn.ne.jp URL:http://www16.ocn.ne.jp/~kshigeji/ 〈討議資料〉

## 目久尻川の護岸改修（道庵橋から用田橋）

今年から、目久尻川の護岸改修工事が始まりました。改修工事の計画がスタートしてから、改修工事によって、川に生息する生き物が死滅したりしてしまうのを防止するため、県は目久尻クリーン会の方々や、地元で暮らす住民の方々と協議を重ね、綾瀬市の鳥でもある、『かわせみ』や、鮎を保護するために様々な工夫がなされています。

護岸は基本的にはコンクリートブロック等で工事を行います。100mごとに階段を設置し、通常時の水辺にふたがでできる筒を埋め込み、そこに木の枝を刺して『かわせみ』の休憩所を作ります。この階段は水かさが増した後、ゴミなどを撤去するためにも使用されるそうです。今後5年程度で、用田橋から道庵橋までの両側が整備され、50年に一度とも言われる洪水に備えています。今まで、ボランティアで護岸の草刈を行っていた方々も、整備が終われば、この地域の草刈がなくなるので、上流域へ足を伸ばして活動を行うそうです。自然との共生を目指す護岸整備、是非一度、目久尻川の『かわせみ』と『鮎』を見に行かれてはいかがでしょうか。



◀神崎橋から下流側。  
カワセミの観察や写真撮影をしている方が多く見られました。



▶道庵橋から下流側。  
昔と比べて大変きれいな川になりました。  
今後も自然を守りましょう。



## 大上風車公園から大塚本町交差点方面の歩道整備について

県道42号線（藤沢座間厚木線）のこの区間は、交通量が多いにもかかわらず、道幅が大変せまく、歩行者が安心して歩ける余地がほとんどない状態が長年にわたって続いています。

バス路線でもあるため大型バスも通り、歩行者は雨の日など傘もさしにくい状況で大変危険です。

今後、設置が見込まれる「東名綾瀬インターチェンジ」の供用開始時期を見定めながら、綾瀬市にとってアクセス道路をはじめとした道路網整備は大きな課題であり、幹線道路である本線の位置づけも重要になっています。

道路交通における歩行者の安全・安心に配慮した道路空間を確保することは、「人とまちに配慮した交通環境づくり」を目指す綾瀬市にとって大きな目標となっています。地域住民の生活環境に配慮した交通体系づくりに真剣に取り組む綾瀬市と連携して、住民要望に応えた「県道としての機能」の充実を図るよう県への働きを強めていきたいと思えます。



## ご存知ですか？ 綾瀬の歴史

### 皇太子殿下浩宮様が綾瀬市にお越しになられたことがあるんですよ！



昭和59年5月22日、綾瀬市早川の五社神社と長泉寺に史跡研究の為にお越しになられました。当時皇太子殿下は学習院大学文学部史学科をご卒業後、学習院大学院で特に中世の歴史などを中心に研究されていました。

五社神社と長泉寺は鎌倉時代の武士で当時の綾瀬市近辺を支配していた渋谷重国に大変縁の深い場所で、その関係でお越しになられたようです。この渋谷氏と言えば明治時代に日露戦争の日本海海戦で日本に勝利をもたらした、連合艦隊司令長官東郷平八郎の祖先として有名です。そのことを記した記念碑が今も早川の城山公園に建っています。

また現在の東京都渋谷区付近も統治していたため、渋谷区の地名の由来となりました。五社神社は渋谷一族の精神的なよりどころとして、長泉寺は渋谷氏の菩提寺として、この綾瀬市は一族にとって重要な地であったと考えられます。

綾瀬市のホームページに「あやせウォークガイド」のページがあります。

いくつかのコースの中に「渋谷氏の謎コース」というのもありますのでご興味のある方は一度散策してみたいはいかがでしょうか。

※綾瀬市のホームページから「教育・文化・スポーツ」の所をクリックしてください。

皆様からのご意見・課題などを  
ご提案ください！

ファックスをご利用の方は、78-2348まで。インターネットをご利用の方は、笠間しげじ公式ホームページ <http://www16.ocn.ne.jp/~kshigeji/> 内「しげじ日記」からどうぞ。

笠間しげじ

検索